

一薬会報

平成28年12月1日

CONTENTS

会長あいさつ	1
第一薬科大学の近況	2
平成27年度活動報告・会計報告	3
都築学園グループ 創立60周年 記念式典	4
漢方薬学科紹介	5
同窓会活動報告	6
同期会	8
同門会・サークル	9
キャンパスライフ見て歩き	10
学術交流協定	11
アメリカ薬学研修成果報告	12
白衣授与式	13
平成28年度市民公開講座・公開講座のご紹介	13
アドミッションオフィスからのお知らせ	14
ホームページの紹介	15
編集後記	16



実習棟



都築頼助記念体育館



国民に信頼され期待される 薬剤師を目指して

一薬会会長 金岡正蔵 (9期生)

第一薬科大学同窓会の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
本年4月に発生した熊本大震災、及び今夏、北海道、東北を始め全国各地に襲来した台風による豪雨、そして10月の鳥取地方の地震と自然災害が頻発しています。被害を受けられた全ての皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

去る11月1日「都築学園グループ創立60周年祝賀会」に猪立山、林両顧問、濱、下瀬両副会長と共に参列いたしました。皆様ご承知の通り都築頼助、貞枝両先生が1956年福岡第一高校を開校以来現在は6学校法人、計35の大学、高校、専門学校、幼稚園を擁し約3万人が学んでいるとのこと。都築仁子グループ総長は式辞でこれまでの歩みを振り返りながら「今後、国内外の提携校との相互理解を深め、未来に貢献できるよう取り組んでいく」と述べられていました。

我第一薬科大学は1960年創立以来56年が経過し約15,000人の卒業生が大学などでの研究、教育を始め行政、製薬メーカー、卸、病院、薬局など様々な薬剤師職能を発揮し活躍しています。本年3月に実施された第101回薬剤師国試では6年制新卒者53名の受験者で48名合格(92.45%)、6年制既卒者146名受験で81名合格(55.48%)、旧4年制既卒者132名受験で17名合格(12.88%)、総数331名受験で147名合格(44.41%)でした。この結果をどう評価するか難しい処です。6年制既卒者及び4年制既卒者の国試対策が急務ですが、大学当局も頭を抱えているのが現状のようです。薬学教育はすでに昨年度より新コアカリキュラムの導入が始まっており「学習成果基盤型教育OBE (outcome based education)」即ち卒業目標(学習アウトカム)を設定し、それを達成できるように目標、方略、評価など教育全体をデザインする教育法であり、卒業目標を達成できるように1年次から順次性のある学習目標を設定するラセン型カリキュラムで、OBEの有用性は①教育の質の保証、②順次性のある6年一貫カリキュラムの作成、③学習項目の重複、欠落をなくす、④学生、教員双方に分かりやすい、⑤評価しやすい、⑥教育の持続性を担保。などがいわれています。現在の薬学2年生が5年生になって薬局、病院における薬学生実務実習は新コアカリキュラムで実施され、当然受け入れる薬学実務実習指導薬剤師もこれにしっかり対応しなければなりません。

本年4月からの調剤報酬改定では「かかりつけ薬剤師」の要件が新たに導入されまた、本年10月から「健康サポート薬局」の申請受付が開始されています。国即ち国民は薬剤師に対し「セルフメディケーションの推進」「健康相談」「公衆衛生の向上」「在宅医療・介護への積極的対応」など多岐に亘る薬剤師職能の最大限の発揮を求めています。すでに少子高齢化社会に突入している我国において薬剤師は尚一層「保健、福祉、環境」に関する貢献をしていくことが大切です。地域住民の方々に「顔の見える薬剤師」として信頼され期待されるようさらに研鑽していくことが肝要です。

母校の更なる発展と飛躍を祈念するとともに、同窓会会員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念申し上げます。

【略歴】

昭和47年3月 卒業
昭和47年4月 吉富製薬(株)勤務～昭和53年9月退職
昭和54年4月 整骨院開業～平成9年11月閉業
平成9年12月 かなおか薬局駅前店開設～現在に至る

【役職】

公益社団法人福岡県薬剤師会副会長
一般社団法人筑紫薬剤師会監事
筑紫野市スポーツ少年団本部長
一般社団法人筑紫野市体育協会評議員
筑紫野市国民健康保険組合委員
福岡県健康づくり推進協議会委員
福岡県薬物乱用防止協議会委員
福岡県シンナー等取扱業者連絡協議会委員